

問題事項	決算での望まれる会計処理
長時間(消滅時効期間の3年超)滞留しており回収見込みが低い医業未収金が多い	債務者の実態に応じ、貸借損失処理(損失を計上)または貸倒引当金を計上(費用を計上)する
一部の固定資産につき減価償却を行っていない	正しく減価償却を計上する
たな卸資産に不明瞭なものが計上されている	実在性を確認し、架空資産は計上しない
前期に倒産したりリゾート施設の利用権が取得時の価額で資産計上されている	すでに利用できない状況であり、換金価値のないものであれば損失処理する
回収実績のほとんどない理事長親族への長期貸付金残高が多い	債務者の実態に応じ、貸倒損失処理(損失を計上)または貸倒引当金を計上(費用を計上)する